



市議会報あやせ

平成16年(2004年)11月

発行 綾瀬市議会

☎0467-70-5644

編集 議会報編集委員会

平成15年度6会計決算を賛成多数で認定

助役に新倉正治氏を選任

9月定例会

九月定例会が、九月二日から二十二日までの二十一日間の会期で開かれました。この定例会では、平成十五年度六会計決算、平成十六年度一般会計補正予算ほか三特別会計補正予算、自治会館条例の制定、動産取得、市道路線の認定・廃止、助役の選任及び教育委員会委員の任命など市長から提出された二十四議案を審議し、それぞれ認定、可決、同意。議員提出議案は、意見書四件を可決、一件を否決しました。(審議結果は八ページに掲載) また、陳情三件のうち一件は取り下げ、二件は趣旨了承と決しました。

決算総額は393億7741万円余に

九月定例会に市長から提出された議案のうち、平成十五年度六会計決算は、歳入総額が四百九億三千九百九十三万円、歳出総額が三百九十三億七千七百四十一万円、前年度と比較し歳入では五・六%の増、歳出では四・六%の増となりました。

二十九万円で、主なものとしては、公園整備や市道整備などに要した土木費が五十五億六千五百四十九万円で二四・二%を占め、次に、保育事業などに要した民生費が四十七億九千四百六十万円で二〇・八%を占めています。なお、市民一人当たりの決算状況としては、市税の納税額約十四万三千五百円に対し、一般会計の歳出額は約二十八万二千円となりました。

決算額の約六割を占める一般会計では、歳入が対前年度比四・八%増の二百四十三億六千五百二十六万円で、その内訳としては市税等の自主財源が五九%、国庫支出金等の依存財源が四一%。歳出は、対前年度比三・〇%増の二百二十九億九千三百

また、国民健康保険事業では一人当たりの療養給付費が約十三万九千円、老人保健医療事業では一人当たりの医療給付費が約五十六万三千円でした。下水道事業では管きよ整備による水質保全と居住環境の改善を推進し、人口普及率が九一・四%となりました。深谷中央特定土地区画

整理事業では、主に移転移設補償や宅地造成を行い、事業の進捗よく率は事業費ベースで四六・三%となりました。介護保険事業では要介護認定者数の増加により保険給付費の対前年度比は五・九%の増でした。補正予算は、一般会計と国民健康保険、下水道、介護保険の三特別会計の総額で一億一千六百三十四万六千円を追加するもので、市道整備や緊急地域雇用創出特別対策に係る事業の追加が主なものです。

教育委員会委員に伊藤祐彦氏並びに野口悦子氏を任命

最終日には、市長から助役の選任並びに教育委員会委員二名の任命についての三議案が提出され、助役に新倉正治総務部参与を選任、教育委員会委員に伊藤祐彦氏(寺尾北)並びに野口悦子氏(上土棚中)を任命することに同意しました。

議員提出議案では、意見書四件を可決し、国会及び政府関係機関に提出しました(意見書は七ページに掲載)。

議会の動き

- 8月
 - 20日 議会全員協議会
 - 26日 議会運営委員会・山口県岩国市議会議員来市
- 9月
 - 2日 9月定例会本会議(初日)・議会全員協議会・議会運営委員会
 - 3日 員会
 - 7日 教育福祉常任委員会
 - 8日 経済建設常任委員会
 - 9日 総務常任委員会
 - 15日 基地対策特別委員会
 - 16日 9月定例会本会議(第3日)・議会運営委員会
 - 17日 9月定例会本会議(第4日)
 - 22日 9月定例会本会議(最終日)・議会運営委員会・議会全員協議会
- 10月
 - 5日・6日 教育福祉常任委員会行政視察(栃木県足利市・群馬県桐生市)
 - 20日 議会全員協議会
- 11月
 - 1日 議会報編集委員会
 - 2日 愛知県半田市議会議員来市
 - 9日・10日 経済建設常任委員会行政視察(岐阜県多治見市・愛知県豊田市)



「位置について ヨーイドン!」10月22日、市民スポーツセンターにおいて開催された第24回綾瀬市小学校連合運動会。各小学校の6年生が代表選手として力の限りがんばりました